

東京オリンピック・パラリンピックの開催を支える 首都直下地震対策の推進

東京オリ・パラ開催を支える首都直下地震対策の推進

- 平成26年4月に「国土交通省 首都直下地震対策計画」を策定し、**2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を一つの目標**として、本対策計画に位置付けられている各対策の推進に全力で推進。
- 2020年東京オリ・パラの開催を支え首都地域の防災対策に万全を期すため、具体的なアクションプランを示した**「東京オリ・パラ開催を支える首都直下地震対策ロードマップ」**を策定。

「国土交通省 首都直下地震対策計画」における7つの重要テーマ

平成26年4月に「国土交通省 首都直下地震対策計画」を策定し、**2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を一つの目標**として、本対策計画に位置付けられている各対策の推進に全力で推進

使命	重要テーマ
首都圏の人命を守る	【テーマ1】地震や津波から首都圏に暮らす多くの命を守る。
	【テーマ2】過密な都市空間における安全を確保する。
	【テーマ3】膨大な数の被災者・避難者の安全・安心を支える。
	【テーマ4】地震後の二次災害や複合災害にも備える。
首都中枢機能を継続させる	【テーマ5】我が国の首都中枢機能の麻痺を防ぐ。
	【テーマ6】首都中枢機能の被害はあらゆる手段で迅速に回復させる。
首都圏を復興する	【テーマ7】長期的な視点に立ち、時代に即した首都圏の復興を目指す。
[重要課題]	2020年東京オリンピック・パラリンピック開催をどう支えるか。

東京オリ・パラ開催を支える首都直下地震対策ロードマップの策定



使命：首都中枢機能を継続させる
 (テーマ6)首都中枢機能の被害はあらゆる手段で迅速に回復させる。～TEC-FORCEの充実・強化～

形式イメージ

○首都直下地震が発生した場合、被害の大きさはもとより全国や世界への影響の波及を考慮し、いかに被害の拡大を防ぎ、速やかな復旧等につなげるかが国土交通省の重要な責務。
 ○国土交通省は、あらかじめTEC-FORCE活動計画を策定し、これに基づいた迅速な派遣を実施する。

<平時から準備しておくべき事項>

■TEC-FORCE活動計画の策定
 ○全国からTEC-FORCE派遣に派遣
 緊急時発生から1日～1週間までの間の派遣
 緊急時発生から1週間～1ヶ月間の派遣
 緊急時発生から1ヶ月～3ヶ月間の派遣
 緊急時発生から3ヶ月～半年間の派遣
 緊急時発生から半年～1年間の派遣
 緊急時発生から1年以上の派遣

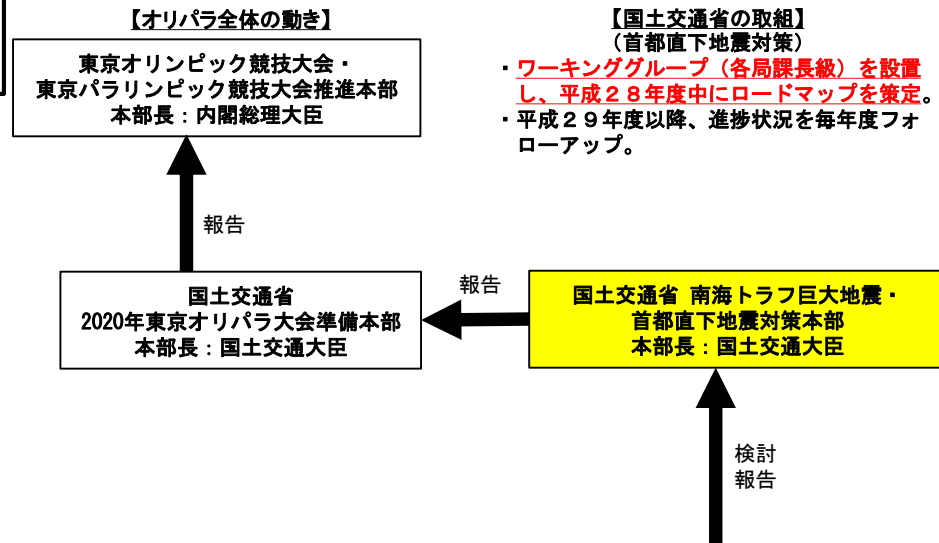
■TEC-FORCE隊員の技術力や規模増強力の向上
 TEC-FORCE隊員の技術力や規模増強力の向上
 TEC-FORCE隊員の技術力や規模増強力の向上

■被災者支援や大学等との連携・協働
 被災者支援や大学等との連携・協働
 被災者支援や大学等との連携・協働

施策	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	目標
TEC-FORCE活動計画の策定	策定	策定	策定	策定	策定	策定	策定	策定
TEC-FORCE隊員の技術力や規模増強力の向上	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
被災者支援や大学等との連携・協働	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施

対策計画を踏まえ、**具体的なアクションプランを年度毎に示した「首都直下地震対策ロードマップ」**をテーマ毎に作成

省の総力を挙げた検討体制の強化



国土交通省 2020年東京オリ・パラ開催を支える首都直下地震対策WG(案)
 事務局：水管理・国土保全局防災課

(参考)国土交通省 首都直下地震対策計画(p.2)

第1章 対策計画の位置づけ等 1-2 対策計画の意義・位置づけ
 ○国土交通省本省および関東地方の各地方支分部局は、**2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を一つの目標として、本計画に位置づけられている各対策の推進に全力で取り組む。**

(参考)2020年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の準備及び運営に関する施策の推進を図るための基本方針(H27.11.27 閣議決定)

3. 大会の円滑な準備及び運営 ①セキュリティの万全と安全安心の確保
 防災・減災については、国土強靱化を着実に進めるとともに、**首都直下地震、台風、豪雨をはじめとする各種災害発生時における大会関係者及び観客の避難誘導等の対策を検討、推進する。**

使命II：首都中枢機能を継続させる

【テーマ6】首都中枢機能の被害はあらゆる手段で迅速に回復させる。～TEC-FORCEの充実・強化～

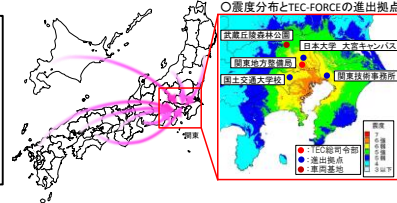
- 首都直下地震が発生した場合、被害の大きさはもとより全国や世界への影響の波及を考慮し、**いかに被害の拡大を防ぎ、速やかな復旧等につなげるかが国土交通省の重要な責務。**
- 国土交通省は、**あらかじめTEC-FORCE活動計画を策定し、これに基づいた迅速な派遣を実施する。**

<平時から準備しておくべき事項>

■TEC-FORCE活動計画の策定

発災直後から概ね1日～10日目までの間の派遣に対応できるよう、隊員の装備や後方支援も含め、地方支分部局等において、「TEC-FORCE活動計画」を策定し、関係機関で共有する。

○全国からTEC-FORCEを迅速に派遣



■TEC-FORCE隊員の技術力や現場対応力の向上

関係機関等との実働訓練や研修を実施する等、TEC-FORCE隊員の技術力や現場対応力を向上させる。



道路啓開訓練(被災車両の移動)

■迅速な移動手段の確保

TEC-FORCEが使用する車両(緊急自動車を除く)については、緊急通行車両として登録するとともに、レンタカー会社やタクシー会社等と利用協定をあらかじめ締結するなど、迅速な移動手段を確保する。

■TEC-FORCE隊員の携行品の充実・強化

様々な状況下において隊員が十分な行動をとれるよう、過去の災害対応の教訓を踏まえつつ、通信機器等の隊員の携行品の充実・強化を図る。



危険箇所のレーザー計測
(平成28年熊本地震)

■燃料供給体制の確保

応急活動で必要となる燃料等を確保するため、関係機関と協定を締結する等、燃料供給体制を確保する。

■建設業者や大学等との連携・協働

建設業者や大学等との連携・協働により、TEC-FORCE体制の強化を図る。

施策	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度以降	目標
TEC-FORCE活動計画の策定	TEC-FORCE活動計画の策定	計画を踏まえた体制の充実			東京オリパラ開催			平成29年度中にTEC-FORCE活動計画を策定
TEC-FORCE隊員の技術力や現場対応力の向上	実働訓練等の実施							継続的に訓練等を実施